



ちぐさ咲く みち



シクラメン



季節の縁起物の所以(ゆえん)

校長 花生 典幸

校庭が真っ白な雪に覆われ、いよいよ明日から冬休みが始まります。

この後期前半は、保護者の皆さまや地域の皆さまからたくさんのご支援やご協力をいただき、10月の「学習発表会」をはじめとして、さまざまな場面において大きな成果を上げることができました。本当にありがとうございました。

いつもは、子どもたちの生活は、学校を中心に回っていますが、明日からの冬休みは、家庭と地域が中心になります。子どもたちにとっても自由な時間が多くなります。

自由を上手に使える子は、将来伸びる子だともいわれます。楽しむ時はおいに楽しみ、やる時は切り替えてしっかりやる、というふうメリハリをつけ、生活のリズムを崩したり、生活習慣が乱れたりしないよう気をつけながら、充実した毎日を送ってほしいと思います。

冬休みが終わって出校する際には、【**新しい1年の目標・めあて**】ができたよ、と胸を張っていえる子がたくさん見られたなら、すばらしいと思います。どうぞ励ましてあげてください。



鰯 ぶり



鮭 さけ

おめでたいお魚と言えば、「鯛(たい)」がすぐに思い浮かびますが、冬に関して言うと、おめでたい魚の代表は、「鰯(ぶり)」と「鮭(さけ)」だそうです。

鰯(ぶり)は、イナダ → ワラサ → ブリというふうに成長に応じて名前が変わることから「出世魚」と呼ばれています。そのため、新年を迎える際に食べるものとして昔から重宝され、現在でもお正月に必ず食べる地方があるそうです。

一方「鮭(さけ)」は、生まれ育った川をさかのぼって産卵して生涯を終えるという生態から、古来より神秘的な魚として珍重されてきました。卵をたくさん産むので、子宝にも恵まれるともされています。

「鰯(ぶり)」も「鮭(さけ)」も、わたしたちの生活の中で、**季節を彩る縁起物として大事な役割を担ってきた**わけですが、それぞれの由来や所以(ゆえん)について調べてみると、なるほどなあとあらためて納得させられることがたくさんあります。

この時期、実は“由来・所以”にまつわるたくさんの言葉があります。

【**大晦日(おおみそか/寝ないで歳神様が下りてくるのを待つ日)**】【**年越しそば**】【**除夜の鐘**】【**注連飾り(しめかざり)**】【**初詣(はつもうで)**】【**初夢**】……冬休み、お子さんと一緒に話題にしてみても、おもしろいのかもかもしれませんね。

どうぞよいお年をお迎えください。